歌って踊って食べてみんなで楽しむ 第２回みよしフェスティバル

１月20日、御代志市民センターで中央コミュニティ運営委員会主催の第２回みよしフェスティバルどんど祭りが開催されました。ステージでは11団体がダンス・演奏・新体操などを披露。ゆるキャラひごまる君も登場し会場を盛り上げました。

株式会社お菓子の香梅からは小豆の提供があり、ぜんざいが無料配布されました。来場者は地域住民同士でふれあいながら楽しい時間を過ごしていました。

食バザーも大人気でした

楽しく税金を学ぶ 合志小学校で租税教室

1月16日、合志小学校で菊池法人会が租税教室を開催しました。これは児童が税金の大切さを理解することを目的としたものです。

当日は６年生の児童が税金に関するDVDの観賞や、レプリカの１億円を持ち上げる体験などを通し、税金の使い道などを学習。参加した児童からは「お金自体の重さだけでなく、税金の重みも感じました」といった感想が聞かれました。

紙幣の重みに驚く児童

慰霊碑の清掃　約20年 東大池区老人クラブが緑のリボン賞受賞

１月13日、株式会社熊本日日新聞社で第118回緑のリボン賞の授賞式が行なわれ、東大池区老人クラブ緑寿会が受賞しました。この賞は、長年にわたり社会奉仕活動などに取り組んでいる県民を同社が表彰しているものです。緑寿会は、終戦直後にシベリアで強制抑留された人を追悼する慰霊碑の清掃を約20年継続。

吉田秀男会長は「高齢者として地域に役立つことを続けたい」と受賞の喜びを語りました。

東大池区老人クラブ緑寿会の皆さん

マンガを通して　経済を学ぶ 株式会社熊本銀行から寄付金贈呈

12月12日、株式会社熊本銀行(竹下英取締役頭取)から合志マンガミュージアムの運営を受託しているこうし未来研究所(濵田善也代表取締役)へ、寄付金の贈呈が行なわれました。

この寄付により、楽しみながら経済のことを学べるよう、経済や金融がテーマのマンガ本を集めた金融マンガコーナーが同ミュージアムに設けられました。今後はマンガ本の購入などに役立てられます。

米村康弘常務取締役(左)と濵田代表取締役

基本を大切にした稽古を重ねて 県下小中学生剣道基本競演大会で優勝

１月20日、ヴィーブルで第46回県下小中学生剣道基本競演大会が開催されました。出場した須屋剣友会が小学生中学年（３、４年生）の部で見事優勝。小学生低学年（１、２年生）の部でも準優勝しました。

中学年の部の子どもたちは昨年も低学年の部に出場し優勝しており、ことしで２連覇。同会のメンバーは「基本をしっかり頑張ってきたので嬉しい。これからも毎日の稽古を頑張りたい」と喜びを噛み締めました。

須屋剣友会の皆さん

世界大会への出場権を獲得 JOCジュニアオリンピックカップ

１月20日、静岡県で行なわれた第14回JOCジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会ユース１女子シングル部門で川畑結愛さん（合志中１年）が９位、ユース１男子シングル部門で川畑光佳流さん（合志南小５年）が５位に入賞しました。

結愛さん・光佳流さんペアで出場したユース１ミックスペア部門では２位に輝き、２人は４月に東京都で開催されるスズキワールドカップに出場します。

結愛さん（左）、光佳流さん

２カテゴリーで活躍 FC Wings 熊本

11月３日～23日にかけて、県民総合運動公園でJFA第42回全日本U-12サッカー選手権大会熊本県大会が行なわれました。FC Wings熊本が出場し、３位に輝きました。

同クラブは県代表として、12月22日～24日に宮崎市で行なわれた第６回九州地区U-12サッカーフェスティバルに出場。九州のライバルたちと熱い戦いを繰り広げました。

U-12の皆さん

12月１日～16日には第40回少年サッカー新人(田嶋杯)U-11県大会が行なわれ、同クラブが日々の練習で磨いた技術とチームワークを生かして勝ち上がり準決勝に進出。準決勝では惜しくも０対１で敗れましたが、県下123チーム中４位に入賞しました。

仲間との協調、あいさつや道具を大切にする心など、サッカーの技術だけでなく精神面も大切に練習に取り組む同クラブ。今後も活躍が期待されます。

U-11の皆さん